

ふくしのひろは

令和4年
(2022)

8月号

No.143



～小さな発見!～

トピックス

お知らせ

- ＊ 令和3年度事業報告及び一般会計決算 P 2
- ＊ こども福祉体験2022
～手話ってなあに? 手話で話してみよう!～ P 3
- ＊ 赤い羽根ありがとう通信
みんなに届け!! 感謝の気持ち P 4
- ＊ 令和4年度福祉教育サポーター養成講座
参加者募集! P 5
- ＊ 保育所太宰府園正規職員(保育士)を募集します! P 8
- ＊ 「社協ホームページ スマホ版サイト」アンケートへ
ご協力をお願いします。 P 8

今月の表紙

こんにちは! 保育所太宰府園です!

露切公園までお散歩に行った1歳児うさぎぐみさん。心地よい風に吹かれながら散策していると、1人、2人と集まり、目をまん丸に見開いて、何やら指さしています。小さな指先をたどっていくとアリの行列! 小さな発見を皆で分かち合い、喜びあうことが出来るようになり、成長を感じられる一場面でした。



社会福祉法人太宰府市社会福祉協議会 令和3年度 事業報告及び一般会計決算



令和3年度も引き続き全国的な新型コロナウイルス感染症拡大が続き、その対応に追われた1年となりました。緊急事態宣言やコロナ警報等の発動時には総合福祉センターの休館や一部事業の中止等を余儀なくされましたが、感染対策を講じ、必要な業務体制の確保に努め、創意工夫しながら事業を継続してきました。

※第四次太宰府市地域福祉活動計画の策定

太宰府市が策定した「太宰府市地域福祉計画」と連携・整合を図りながら、「第四次太宰府市地域福祉活動計画」（令和4年度～令和8年度）を策定しました。

※生活福祉資金の特例貸付

令和3年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により生活が困窮する世帯に対する緊急かつ一時的な生計維持のための貸付に関する受付相談事務を行いました。

※生活支援体制整備事業の推進

会議への参加や社会資源調査でニーズの把握を行うとともに、協議体の運営・設置に向けた地域等への説明、社協だよりやかわら版による事業の周知・啓発に努めました。

また、3月25日には第1回目となる第1層協議体の説明会を実施しました。

※共同募金運動の取り組み

コロナ禍の大変厳しい状況の中ではありましたが、自治会長をはじめ住民の皆さま、福祉関係者、関係団体、事業所など多くの皆さまのご理解・ご協力を賜り、一般募金・歳末たすけあい募金いずれも目標額を達成することができました。皆さまには心からお礼申し上げます。

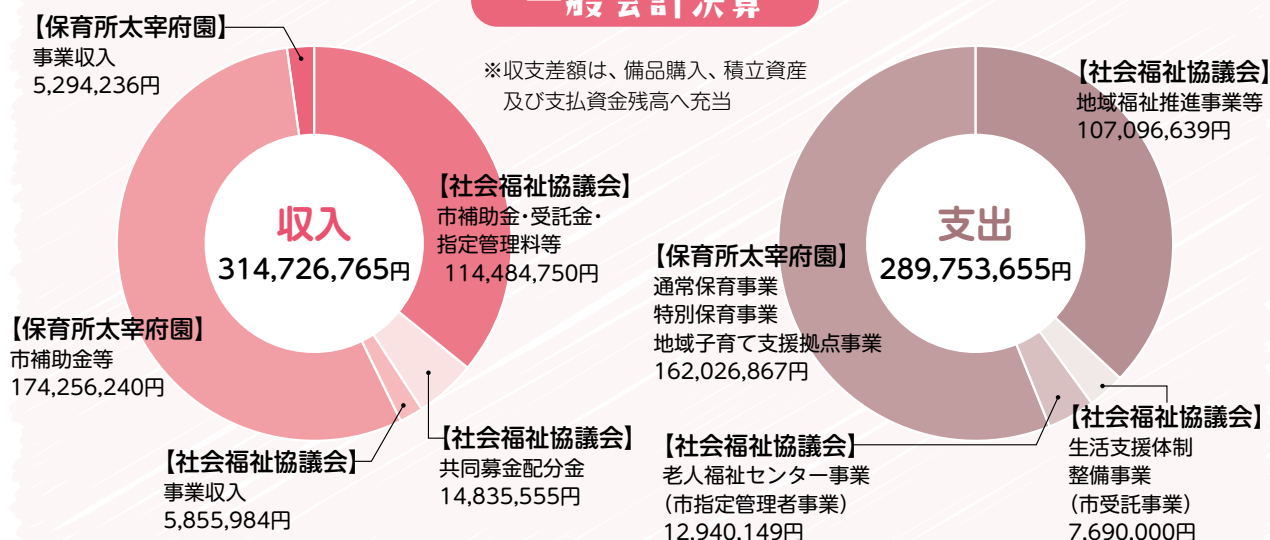
※保育所太宰府園の運営

コロナ禍の厳しい状況ではありましたが、感染防止対策を徹底することにより休園措置を講じることなく運営することができました。

子育て支援センターたんぽぽクラブにおいても、状況に応じてその都度柔軟に対応しながら活動を実施しました。また、子どもの育ちに必要な行事や活動については、可能な限り実施し、保護者の理解や協力を得ながら取り組みました。



一般会計決算



皆さまには多大なるご支援ご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。

※「令和3年度事業報告書」及び「令和3年度一般会計決算書」は、本会窓口またはホームページにてご覧いただけます。

評議員 交代の お知らせ

任 期 自 令和4年6月20日
至 令和6年度に関する定時評議員会の終結の時

前 任	新 任	選任区分
いのうえ 井上 かずお 和雄	くにた よしゆき 國田 義行	自治協議会

(敬称略、定款第6条及び定款施行細則第2条の規定による。)

参加者
募集!

こども福祉体験2022

～手話ってなあに?手話で話してみよう♪～



聴こえる人も聴こえない人も、子どもから大人までみんなで楽しみながら手話でお話してみませんか?
手話はじめての方も大歓迎です。ぜひ親子でお越しください♪

- 日 時** 令和4年9月11日(日)
9:30～12:00 (9:00開場・受付)
- 会 場** 太宰府市総合福祉センター 3階大会議室
- 内 容** 簡単な手話(自己紹介、あいさつなど)、
ゲーム、手話の歌 など
- 講 師** 聴覚障がい者と太宰府手話の会
- 対 象** 小学生20名とその保護者
- 参加費** 無 料

お申し込み・お問い合わせ

太宰府市社会福祉協議会
TEL:923-3230 / FAX:923-0578
メール:dazaifucity-shakyo@mist.ocn.ne.jp
※メール、FAXでお申し込みの方は、件名に「こども福祉体験申込み」、本文には①お名前(ふりがな)②学校名③学年④電話番号をご記載ください。



メール申込みは
コチラ!

生活福祉資金のご案内

～コロナ特例貸付の受付期間が
延長されています～

社協では新型コロナウイルスの影響により収入が減少した方や離職した方を対象に、生活福祉資金特例貸付の相談を受け付けています。

生活にお困りの方はご相談ください。

受 付 期 間: 令和4年8月末日まで
貸付上限額: 緊急小口資金(特例)最大20万円まで
総合支援資金(特例)最大60万円まで

- ※貸付条件に当てはまる場合でも、状況により貸付が受けられない場合があります。詳細については、社協までお問い合わせください。
- ※貸付にあたっては、福岡県社会福祉協議会が審査を行います。
- ※感染拡大防止のため予約制としております。**ご相談の際は、必ず事前にご連絡ください。**

お問い合わせ
太宰府市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL:923-3230

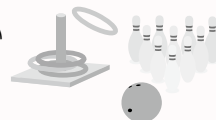
レクリエーション用具 遊具貸出についてのお知らせ

感染防止対策にご協力をお願いします!

社協では、高齢者サロンや子育てサロン等の地域福祉活動を支援するため、レク用具や遊具の貸出をおこなっています。

ウィズコロナの時代にはなりませんが、まだまだ予断を許さない状況でありますので、貸出の際は、引き続き消毒をお願いします。

また、一部貸出を中止している用具もありますので、詳しくはお問い合わせください。



- ※貸出用のレクリエーション用具等の一覧は、ホームページにて写真付きで紹介しています。(ホームページのQRコードは**8ページ**にあります)
- ※利用を希望される方は、事前連絡の上、社協の窓口までお越しください。なお、個人への貸出は行っておりませんので、ご了承ください。

お問い合わせ
太宰府市社会福祉協議会 総務課
TEL:923-3230 FAX:923-0578

～子ども・若者に寄り添う地域へ～

今回は「ヤングケアラーについて考えよう ～子どもと家族を支えられる地域へ～」をテーマに、^{まつさき}松崎 佳子さん(福岡市子ども家庭支援センター「SOS子どもの村」センター長)にご講演いただきました。

ヤングケアラーってなに？

ヤングケアラーは、病気や障害を抱える家族の介護や、幼い兄弟の世話など、本来大人が担うような重い負担や責任を負う18歳未満の子どものことです。子どもが家のお手伝いをする、家族が助け合い、支えあうのは、大事なことです。が、長時間になると、勉強に励む時間、部活に打ち込む時間、友人と過ごす時間等、これらの「子どもとしての時間」を犠牲にしている場合があります。

しかし、子どもにとっては「あたりまえ」になっているため、自分がヤングケアラーであることに気づきにくく、また、家庭内のことを他者に相談しづらい側面もあり、なかなか発見しにくいのが現状です。加えて、社会としてヤングケアラーの理解が乏しく、支援体制が整っていないことも課題のひとつです。

ヤングケアラーが「誰かに頼っていいんだ」「1人じゃない」と思えるような社会にしていけるための第一歩として、まずは「ヤングケアラー」について多くの方に知っていただくことが必要です。

参加者の声

- 子どもの変化やSOSを見逃さず「どうしたの？」の声かけができるようになりたい。
- 無理に会話の間を埋めずに、まずは子どもの話を待とうと思った。
- 地域に目を向けた時に、ヤングケアラーである可能性を考慮して、注意して見られると思いました。

周囲の「大丈夫？」の声かけに対して「大丈夫。」としか答えられず、自分の思いを口に出せなくなる子どももいるというお話がありました。

このような場合「大丈夫？」を「どうしたの？」という声かけに変えることで、子どもたちは自分の思いが話しやすくなるそうです。まずは周囲がしっかり耳を傾け、その思いに寄り添うことで、子ども自身の言葉で伝えられるような環境づくり、関係づくりが大切だというお話が印象的でした。

^{まつさき}松崎さん、ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました！



赤い羽根ありがとう通信

みんなに届け!! 感謝の気持ち



赤い羽根共同募金は、地域で活動するボランティア団体にも配分され、活動の充実のために活用されています。このコーナーでは、募金の使いみちや配分団体からの「ありがとうメッセージ」を紹介していきます！

※今回は「太宰府てんとう虫の会」からのメッセージです！※

令和3年度 配分金の使いみち



パソコンで点字の
入力をしています!!

点訳作業に使うパソコン、マウスの購入費用の一部に充てさせていただきました。パソコンの故障で使えなくなっていた点字プリンターが印刷可能となり効率よく作業が進むようになり助かっております。

ありがとうメッセージ

令和3年度はコロナの影響で、活動時間が制限されましたが、社協だより「ふくしのひろば」(年6回発行)、その他6冊の点訳本を作成し、依頼者にお渡しすることができました。

今後も、より良い点字訳ができるよう努力していきたいと思っています。みなさまのご支援に心より感謝いたします。

太宰府
てんとう虫の会
とは...

視覚障がいのある方からの依頼を受け、書籍や刊行物等の点字訳を行うボランティア活動をしています。

例えば

- 社協だより「ふくしのひろば」の点字訳
- 視覚障がい者や県立福岡高等視覚特別支援学校などからの依頼品の点字訳
- 市内小学校の総合学習における点字学習 など

今年度も10月より赤い羽根共同募金運動が始まりますので、引き続きご協力よろしくお願いします！

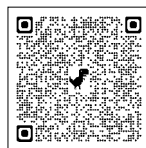
ボランティア みんなの掲示板

7月12日現在の情報です。
内容に変更や締切が生じている
場合があります。

お問い合わせ：太宰府市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL:923-3230 FAX:923-0578

“令和4年度太宰府市ボランティア 市民活動団体一覧表” 完成!!

7月中旬より市内の公共施設等
へ配架していますので、ぜひご活
用ください。社協ホームページか
らもご覧いただけます。



社協登録団体の
詳細も掲載
しています!



参加者
募集!

令和4年度 福祉教育サポーター養成講座

社協では、市内の小学校と協力し、子どもたちへの福祉教育に取り組んでいます。福祉体験学習の際に、子どもたちの見守りや声かけを行うボランティア(福祉教育サポーター)の養成講座を開催します。子どもたちとの交流に興味のある方や福祉教育に関心のある方はお気軽にお申込み下さい。

日 程		講座の内容
1日目	8月24日(水) 10:00~12:00	・福祉教育とは? ・市内小学校での福祉教育について
2日目	8月31日(水) 10:00~12:00	・車いすユーザーのお話 ・車いす体験 (動きやすい服装でお越しください)

対象者 講座終了後、福祉教育サポーターとして活躍していただける方

※活動は主に平日の午前中を予定しています。

定 員 16名(2日間出席できる方を優先)

参加費 無料

会 場 太宰府市総合福祉センター 3階大会議室

お申し込み・お問い合わせ

太宰府市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL:923-3230 FAX:923-0578

メール:dazaifucity-shakyo@mist.ocn.ne.jp

※メール、FAXでのお申込みの方は、件名に「福祉教育サポーター養成講座申込み」、本文には①お名前(ふりがな)、②電話番号をご記載ください。

※令和4年8月19日(金)締切
(定員になり次第受付終了)



←メールでお申し込み
の方はコチラ!

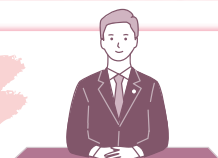


車いす体験授業の様子

相談の
あれこれ

こんなときどうする?

弁護士相談編



弁護士相談とは 法律に関する相談

- 相談日：毎月第2火曜日、第4土曜日
13:00~16:00(相談時間1組 30分)
要予約(15日前から受付)
- 相談員：福岡県天神弁護士センター派遣の当番弁護士
(相談員は毎回変わります)
- 場 所：総合福祉センター1階相談室

※社協の無料相談窓口については7ページをご覧ください。

ワンポイントアドバイス

限られた時間内で相談する時は、要点をまとめて
紙に書いて渡すと効率的に伝わりますよ!

相談の一例

- 遺産分割協議について
- 離婚時の財産分与について
- 個人間の売買や債権トラブルについて
- 交通事故に関するトラブルについて など

その他の相談窓口

社協の相談日に都合がつかない場合やお急ぎの時など、下記のような窓口もありますので、ぜひご活用ください。

あいゆう相談(福岡県弁護士会)

高齢者・障がい者のための無料電話相談窓口
(場合によっては出張相談対応)
天神弁護士センター
☎092-724-7709(平日10:00~16:00)

法テラス福岡(日本司法支援センター)

収入・資産が一定額以下の方を対象にした無料相談窓口
法テラス福岡 ☎ 0570-078-359
IP電話からは ☎ 050-3383-5501
(平日9:00~17:00)

お問い合わせ：太宰府市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL:923-3230 FAX:923-0578

お互いに顔の見える地域づくりの実現に向けて

近年、少子高齢化や人間関係の希薄化、さらに新型コロナウイルス等の影響により、人と人とのつながりが薄れ、地域から孤立しやすくなっています。

こうした現象は、孤立死、引きこもり、虐待等と結びついて深刻な社会問題となっており、今後ますます地域住民同士の支え合いが重要になってきています。

福祉委員は、自治会や民生委員・児童委員、ボランティアなどと協力して、地域の見守り活動やサロン活動などに携わりながら、困りごと(ニーズ)を発見し、解決への橋渡し役として、各地域で活躍しています。

社協では福祉委員の活動支援の一環として定期的な研修会を実施しています。現在62名(新任19名・再任43名)の福祉委員が活躍中です。(令和4年7月12日現在)

4月27日 第1回 福祉委員研修会

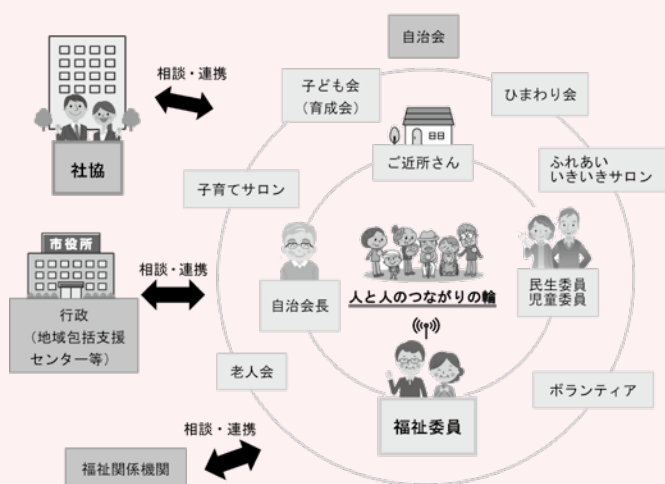
令和4年4月から新たに2年間の任期が始まったことに伴い、改めて福祉委員の活動をより深く理解いただくため刷新した“福祉委員の手引き”を活用し、コロナ禍の現状を踏まえた福祉委員に求められる役割などを学びました。

また、福祉委員同士や、社協職員との顔の見える関係づくりを目的に、4中学校区ごとに情報交換会を開催し、より良い地域の輪を築けるように情報を共有しています。

福祉委員の声

- 「何をしたらいいか不安だったが、他地区の福祉委員さんの顔と活動内容に触れて少し安心した。」
- 「一人で抱え込まず、自治会・民生委員・健康推進委員などに“知らせる”ことで、横のつながりを強くしていきたい。」

支え合いネットワーク(イメージ図)



※福祉委員の手引きより抜粋

6月17日・30日 第2回 福祉委員・民生委員合同研修会

民生委員との連携強化を目指して、例年福祉委員と民生委員の合同研修を実施しています。今回は中学校区ごとにテーマを設け、4つに分かれて開催しました。

各校区の主なテーマ

- 太宰府校区「地域福祉活動についての意見交換等」
- 学業院・太宰府西校区「民生委員と福祉委員の連携に向けたグループワーク等」
- 太宰府東校区「アタマとカラダの健康講話等」



グループワーク(学業院校区)



活動報告(太宰府校区)

フレイルの基礎知識や体操の実演、各区での取り組み内容の共有など、地域での活動に役立つ内容を学ぶとともに、グループワークや意見交換の場を通して、民生委員と福祉委員の顔の見える関係づくりにもつながったようです。

参加者からは「地域内で民生委員と福祉委員が集まる場を作りたい」との声や、「一緒に活動する大切さを実感した」などの声もあり、今後の連携につながる大変有意義な研修会となりました。



地域福祉担当より

住民の皆さんには、お互いに顔の見える地域づくりの第一歩として、ふだんの暮らしの中で、“ちょっと話せる相手”をたくさん作っていただきたいと思います。地域の橋渡し役の福祉委員を今後ともよろしくお願いします!

寄付のお礼

令和4年5月14日
～ 7月7日

一般寄付

寄付者名 まほろば市民大学 様
行政 区 太宰府市
寄付者名 わたぼうし会 様
行政 区 太宰府市
寄付者名 さかき えみ こ 榊 恵美子 様
行政 区 五条台区

香典返し寄付

寄付者名 いしかわ 石川 洋子 様
故人 名 いしかわ まさあき 石川 昌明 様
続 柄 夫
行政 区 大佐野台
寄付者名 やました ちず こ 山下 知津子 様
故人 名 やました かずよし 山下 一義 様
続 柄 夫
行政 区 榎寺区



福岡県介護実習・普及センター

県民向け介護講座のお知らせ

各講座の詳細はホームページまたはパンフレットをご確認ください。
(パンフレットは太宰府市社協にも設置しています。)

内 容

- ・介護予防講座(口腔ケア、レクリエーション他)
- ・介護入門講座(転倒予防、介護保険、福祉用具他)
- ・認知症介護講座(認知症V R 体験、フレイル予防他)
- ・テーマ別介護講座(褥瘡^{じよくそう}予防、入浴・清拭他)

場 所 クローバープラザ東棟4階 介護実習室
(春日市原町3-1-1)

対 象 在宅で介護をされている方、施設で介護に従事されている方、介護に関心のある方など

参加費 無料

お申し込み・お問い合わせ

福岡県社会福祉協議会 福祉・介護研修センター
TEL:584-3351 FAX:584-3354



福岡県社協ホームページはこちらから➡

今日は何の日?

9月25日は『主婦休みの日』

年中無休で頑張る主婦が、ほっと一息ついて自分磨きやリフレッシュするための日で、株式会社サンケイリビング新聞社が中心となり制定。年末年始、ゴールデンウィーク、夏休みなどの主婦が忙しい時期のあとの年3日(1月25日、5月25日、9月25日)を設定し、主婦の価値を再認識する日との提唱も行っている。「主婦」とは普段から家事を主に担当している人のことで「主夫」も含む。

(出典:一般社団法人日本記念日協会ホームページ)



\\ご利用ください!\\

無料相談窓口

場 所 太宰府市総合福祉センター
1階相談室(太宰府市白川2番10号)

予約・お問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会
TEL:923-3230

名称	日程	時間	内容	予約
一般相談	第1～第4水曜日 第1金曜日	10時～15時	心配ごとや悩みごと何でも相談	不要
行政相談	第1金曜日	10時～15時	国・県・市町村など行政に関する相談	不要
結婚相談	第1・第3土曜日	10時～15時	結婚に関する相談(相談時間30分)	要予約 (5営業日前から受付)
障がい者相談	第2木曜日	10時～12時	障がい者福祉に関する相談	不要
弁護士相談	第2火曜日 第4土曜日	13時～16時	法律に関する相談(相談時間30分)	要予約 (15日前から受付)
あんしん相談	第3木曜日	13時～16時	成年後見制度に関する相談(相談時間60分)	要予約 (随時受付)

※結婚相談以外は、お電話での相談も可能です。 ※祝日の場合は、中止とさせていただきます。

※新型コロナウイルス対策のため、マスク着用をお願いします。なお、感染拡大の状況により中止になる場合があります。

※暮らしの相談は、当面の間、休止とさせていただきます。

正規職員(保育士)を 募集いたします!!



採用人数 2名 **採用年月日** 令和5年4月1日

試験日 第1次試験 10月23日(日)
第2次試験 11月13日(日)

受付期間 令和4年8月22日(月)～9月20日(火)
9:00～17:00(土・日及び祝日除く)

受験資格 ① 令和5年4月1日時点において、35歳未満の方(職務経験不問)
② 保育士証・幼稚園教諭免許(1種又は2種)・普通自動車免許(AT限定可)
を取得または採用時まで取得見込みの方

試験案内 本会窓口もしくは本会ホームページから入手してください。

申込方法 提出書類を本会窓口まで持参してください。
※ 郵送可(受付期間内の消印のみ有効)

お問い合わせ 社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230
ホームページ/ <http://dazaifu-shakyo.or.jp>



賛助会員へのご加入 ありがとうございます!

令和4年度ご加入いただきました皆さま、ご支援誠にありがとうございます。

いただいた賛助会費は、“住み慣れたまちで誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり”を目指し、社協が実施するさまざまな地域福祉活動に活用させていただきます。

引き続き、ご協力よろしくお願いいたします。

年会費	一般賛助会費 1口	1,000円
	特別賛助会費 1口	10,000円

加入手続き

- 社協窓口において、通年受付しております。
毎週月曜日～土曜日:午前8時30分～午後5時
(年末・年始及び祝日除く)
- お電話いただければ自治会等の例会やひまわり会・サロン等、ご指定の場所へ社協職員が加入手続きにお伺いします。

お問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 総務課
TEL:923-3230 FAX:923-0578



募集

あなたの声を聞かせてください!! 「社協ホームページ スマホ版サイト」 アンケートへご協力をお願いします

社協では、令和3年8月に「スマホ版ホームページ」を作成し、1年が経ちました。

そこで、市民の皆さんにとって、より身近で便利なサイトを目指し、アンケートを実施します。

皆さんからのたくさんのご回答をお待ちしています!

回答期間

令和4年7月21日(木)
～9月19日(月)

回答方法

スマホ版トップページの特設バナーより回答いただけます。
(回答は一人様1回限りです。)



こちらから
回答できます!

発行

社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会
〒818-0102 福岡県太宰府市白川2番10号
TEL:092-923-3230 FAX:092-923-0578
メール: dazaifushakyo-goiken@extra.ocn.ne.jp

配信

ホームページもご覧ください

太宰府市社会福祉協議会 検索
右のQRコードからも、太宰府市社協のホームページへ簡単にアクセスできます!

スマート
フォンから
見やすく
なりました

